

日本財団ビル 防犯カメラ更新工事 発注仕様書

1. 工事名称 日本財団ビル 防犯カメラ更新工事

2. 発注者 公益財団法人 日本財団

3. 本施設の概要

工事場所 東京都港区赤坂一丁目2番-2
敷地面積 2,084.12 m²
延べ床面積 16,395.02 m²
構造・規模 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 地下4階 地上8階 塔屋3階
用途地域他 商業地域 防火地域
建物用途 事務所ビル(日本財団及び関連団体が入居するオフィスビル)
竣工年月 1962年竣工 (2001年7月全面改修)
開館時間等 7:30から18:30
(原則土・日・祝日は休み)

4. システム概要

(1) 屋外固定カメラ 8台
屋内固定カメラ 22台
レコーダー 2台
液晶モニター 6台

(2) システム仕様

本システムは、屋外固定カメラ8台・屋内固定カメラ22台のカメラのライブ映像および記録映像(うち屋内固定カメラ1台は録音記録付)を表示することが可能なカメラシステムである。

(3) カメラ機能

①カメラ映像は、有効解像度:200万画素以上・画像サイズ HD(1,920×1,080以上画素)を有するものとし、毎秒最大30コマのフレームレートで映像配信を可能とする。

- ②当施設内の夜間などで暗くなる場所や、逆光の厳しい環境の所でも、ブレの少ない鮮明な映像を提供できるものとする。
- ③屋外カメラは IP66 に準拠し、ケース一体型の固定カメラとする。

(4) ライブ映像表示機能

- ①各カメラから解像度 HD、毎秒 5 コマのフレームレートで配信される映像データはレコーダの映像表示機能を利用し、既設の液晶モニターにて表示を行うものとする。
- ②ライブ映像は指定した部分を電子ズームなどで拡大表示が可能なものとする。
- ③ライブ映像表示装置において、ライブ映像を単画/4 分割/9 分割/16 分割で表示させることができ、さらにシーケンシャルに自動切換えができるものとする。
- ④ライブ映像の表示フレームレートは、毎秒 30 コマで表示することが可能なものとする。
- ⑤ライブ映像は 1 階守衛室(モニター2 台)、7 階事務所(モニター2 台×2 か所)でも閲覧可能とする。

(5) 記録性能

- ①全てのカメラ映像は、解像度 HD、毎秒 5 コマ以上、RAID-5 の条件で平日 7 時～20 時は常時 24 時間連続的に記録を行い、20 時～翌 7 時は動き検知、土曜日日曜日祝日はすべて動き検知で記録を行い、常に最新の 90 日の映像を保存し、古い映像データから順に上書きしていくものとする。
- ②記録画像は指定した部分を電子ズームなどで拡大表示が可能なものとする。
- ③記録された画像の表示は、レコーダから再生開始時刻を指定して検索を行い、再生表示するものとする。また、再生開始時刻の指定をスライドバー等、マウスで簡易的に操作できる手段を有すること。
- ④記録映像の再生中も、映像記録を止めることはないものとする。
- ⑤記録画像は、USB メモリに簡易的にダウンロードが可能とし、他のパソコンで再生が可能なものとする。このとき、データの暗号化を実施し、他のパソコンには特別なソフトウェアやハードウェアを必要としないものとする。

(6) その他

今後の計画として、屋内にカメラを追加設置するときに、既存のレコーダに収容できること。

5. 工事等

(1) カメラ設置、調整等

- ① 設置箇所の詳細及び新たな配線経路、または関連する電源や館内設備の既設配線等については事前に調査すること。(別添 日本財団ビル 防犯カメラ配置図 参照)
- ② 防犯カメラ設置に際しては、両角等の検討を十分行い、監視業務に支障のないように調整すること。

(2) 配線

- ① 配線は隠ぺい処理を基本とし、露出する場合はモール・金属配管等により施工を行うこと。
- ② 壁面および天井への機器の取付には、専用の金具を使用し十分な落下防止対策を行うこと。
- ③ 配線工事に関しては、既設配線に影響を与えないために施設担当者および設備管理者(株東京ビー・エム・シー)と十分な打ち合わせを実施しその指示に従うこと。
- ④ 機器の設置および配線資材はすべて工事事業者において準備すること。

6. その他

- ① 保証期間は、納品検収後 5 年間とする。保証期間中に通常利用の中で故障が発生した場合には、無償で修理または交換を行うこと。
- ② 工事終了後、監視カメラおよび記録装置等の操作について説明を行い、簡易取扱説明書を作成すること。
- ③ 機器仕様については、別紙(機器仕様一覧表)を参照のこと。同等品を申請する場合は機器の詳細がわかる資料を添付し、指定の期日までに提出し事前に承認を得ること。
- ④ 納入機器のうち、すべての監視カメラおよび録画装置は NDAA(米国国防権限法)の準拠・適合製品とすること。
- ⑤ 施工は、土日工事を原則とする。(平日の場合は要相談)
- ⑥ 製品の基本搬入は、1階駐車場まで車両運搬し、搬入する。
原則製品は、1階駐車場にて仮置き・組立作業スペースとするが、ともに側壁を含み養生を施すこと。
- ⑦ 工事にあたって施工手順書並びに現場責任者(現場代理人)を選定のうえ届出を行うこと。
- ⑧ 本仕様書および契約書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、協議して定めること。

7. 納入期限

2025年7月31日(予定)

以 上

〈機器仕様一覧表〉

1.屋外固定カメラ	8 台
①有効画素数	200 万画素以上
②解像度	1,920×1,080 以上
③フレームレート	最大 30fps
④画像圧縮方式	H.265/H.264/M-JPEG
⑤最低被写体照度	0.003lx
⑥フリッカ補正	あり(ON/OFF、50Hz/60Hz)
⑦防水・防塵性能	IP66 以上
2.屋内固定カメラ	22 台(うち1台は録音記録あり)
①有効画素数	200 万画素以上
②解像度	1,920×1,080 以上
③フレームレート	最大 30fps
④画像圧縮方式	H.265/H.264/M-JPEG
⑤最低被写体照度	0.03lx
⑥フリッカ補正	あり(ON/OFF、50Hz/60Hz)
3.レコーダ	2台
①最大カメラ接続台数	16 台以上
②内臓ハードディスク	24TB以上
③画像圧縮方式	映像:H.265/H.264
④モニター出力	HDMI端子
⑤ネットワーク	1000Base-T、100Base-TX、10Base-T
4.液晶モニター	6 台
①スクリーンサイズ	2 台(1 階用):31.5 インチ 4 台(7 階用):21.5 インチ
②解像度	1920×1080(フル HD)以上
③入力	HDMI×1 端子以上

以上